2021年３月期 第３四半期決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2021年２月10日

上 場 会 社 名	トヨタ自動車株式会社			上場取引所	東・名
コ ー ド 番 号	7203		URL	https://global.toyota/jp/	
代　　表　　者	（役職名）	取締役社長	（氏名）	豊 田 章 男	
問合せ先責任者	（役職名）	経理部長	（氏名）	清 水　 要	(TEL)　(0565)28-2121
四半期報告書提出予定日		2021年２月12日	配当支払開始予定日		―

四半期決算補足説明資料作成の有無　　：　有

四半期決算説明会開催の有無　　：　有

（百万円未満四捨五入）

１．2021年３月期第３四半期の連結業績（2020年４月１日～2020年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年３月期第３四半期	19,525,255	△15.0	1,507,922	△26.1	1,869,989	△21.9	1,498,697	△15.3	1,468,064	△14.1	1,661,238	△16.0
2020年３月期第３四半期	22,967,208	―	2,039,315	―	2,393,760	―	1,770,185	―	1,708,838	―	1,976,583	―

	基本的１株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益	希薄化後１株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年３月期第３四半期	525.23	520.04
2020年３月期第３四半期	608.73	602.17

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年３月期第３四半期	58,010,315	22,633,078	21,804,119	37.6
2020年３月期	53,972,363	21,339,012	20,618,888	38.2

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年３月期	―	100.00	―	120.00	220.00
2021年３月期	―	105.00	―		
2021年３月期(予想)				―	―

（注） 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：無

（注） 当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「(参考) 種類株式の配当の状況」をご覧ください。

（注） 2021年３月期第２四半期末配当金の内訳　特別配当５円00銭
詳細は、2020年11月６日公表の「剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ」をご覧ください。

３．2021年３月期の連結業績予想（2020年４月１日～2021年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,500,000	△11.3	2,000,000	△16.6	2,550,000	△8.7	1,900,000	△6.7	679.71

（注） 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　　：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　：　無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年３月期３Ｑ	3,262,997,492株	2020年３月期	3,262,997,492株
②　期末自己株式数	2021年３月期３Ｑ	467,042,131株	2020年３月期	496,844,960株
③　期中平均株式数(四半期累計)	2021年３月期３Ｑ	2,795,071,026株	2020年３月期３Ｑ	2,807,226,955株

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本第３四半期決算要旨には、連結業績予想等の将来に関する記述が含まれています。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。

上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

・日本、北米、欧州、アジアおよび当社が営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争環境
・為替相場（主として日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、ロシア・ルーブル、加ドルおよび英国ポンドの相場）、株価および金利の変動
・金融市場における資金調達環境の変動および金融サービスにおける競争激化
・効果的な販売・流通を実施する当社の能力
・経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施する当社の能力
・当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制および政府政策の変更で、特にリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率の面などにおいて当社の自動車事業に影響を与えるもの、または現在・将来の訴訟やその他の法的手続きの結果を含めた当社のその他の営業活動に影響を与える法律、規制および政府政策の変更など
・当社が営業活動を行っている市場内における政治的および経済的な不安定さ
・タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにする当社の能力
・ブランド・イメージの毀損
・仕入先への部品供給の依存
・原材料価格の上昇
・デジタル情報技術への依存
・当社が材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、電力・交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況など
・生産および販売面への影響を含む、自然災害および感染症の発生・蔓延による様々な影響

以上の要素およびその他の変動要素全般に関する詳細については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書（フォーム20-F）をご参照ください。

なお、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大およびこれに対する政府やその他のステークホルダーの対応により、当社および連結子会社（以下、トヨタという。）は様々な面で悪影響を受けています。例えば、政府からの要請や自動車需要の落ち込みが見込まれることなどの理由により、トヨタは国内および海外の一部の工場で、自動車および部品の生産を一時的に停止しているか、または今後そのような措置を講じることがあります。新型コロナウイルスの影響は、トヨタのディーラーおよび販売代理店のほか、一部の仕入先および取引先の事業にも及んでおり、今後も継続することが見込まれます。また、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大および関連する問題は、様々な業界のビジネスや消費者にも悪影響を及ぼしており、これらはトヨタの自動車および金融サービスの需要にネガティブな影響を与えています。

新型コロナウイルスの収束時期や将来的な影響は依然として不透明であり、前述の影響やそれ以外の本書に記載されていない影響、および新型コロナウイルスの最終的な影響については予測しがたく、トヨタの財政状態、経営成績およびキャッシュ・フローに悪影響が及ぶリスクがあります。

当社は2021年３月期第１四半期より、国際財務報告基準（IFRS）を適用しています。また、前年同四半期連結累計期間および前連結会計年度の数値も、IFRSベースに組み替えて表示しています。

（参考）種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
第1回AA型種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	―	132.00	―	132.00	264.00
2021年3月期	―	132.00	―		
2021年3月期（予想）				―	―

（注）上記の第1回AA型種類株式は、2015年7月に発行しています。